

大粒で日持ち性に優れた、収穫調製作業の省力化が可能な多収イチゴ「恋みのり」

問い合わせ先：農研機構本部 広報課
029-838-8988
<https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/naro001/tech>

概要

- 促成作型に適した大果で日持ち性に優れた省力栽培が可能な多収品種。
- 果実揃いに優れ秀品率が高く、収穫・調製作業の大幅な省力化が可能である。
- 大果で多収、特に、収益性が高い3月上旬までの収量性に優れる。
- 果実が硬く日持ち性がよく、輸送性にも優れ、輸出適性が高い。
- パッケージセンターを整備した中・大規模栽培に適する。

効果

- 大果で果実揃いに優れ秀品率が高い(写真1、表1)。
- 3月の収穫最盛期において、大玉系品種「福岡S6号」と比較して、収穫作業で26%、調製作業で46%の省力化を確認した(図1)。
- 果実が硬く貯蔵に伴う黒ずみ果の発生が少なく、日持ち性に優れる(表1)。
- 果実がよく揃い、高い果実硬度を有することから、パック詰めロボットとの連携により、パック詰め作業の大幅な省力化が期待できる。

写真、図表等



写真1 「恋みのり」の草姿および入荷された大果で揃いに優れた果実

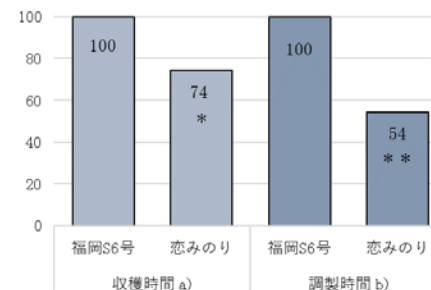
表1 「恋みのり」の収量性及び果実品質

品種名	頂果房 開花日 (月/日)	頂果房収穫 開始日 (月/日)	早期 収量 ^{a)} (kg/a)	全期 収量 ^{b)} (kg/a)	商品果 率 ^{c)} (%)	平均 果重 (g)	果実 揃い ^{d)} (%)	果実 糖度 (Brix %)	果実 酸度 (%)	果実 硬度 (N/3mmφ)	食味	日持ち性 ^{e)}
恋みのり	11/12	12/21	208	545	78	17.9	31.4	10.2	0.58	2.5	良～極良	良～極良
さちのか	11/13	1/4	162	379	64	11.2	41.7	10.4	0.56	2.4	極良	良
さがほのか	11/5	12/10	185	522	74	13.7	37.7	10.0	0.46	1.8	良	やや良

促成栽培 2011～2014年の平均値。栽植密度 791本/a。^{a)} 2月末までの収量。^{b)} 4月末までの収量。

^{c)} 総果数に対する6g以上の正常果と乱形果の果数の割合。^{d)} 収穫日ごとの平均果重(商品果および屑果)の変動係数。

^{e)} 収穫後、12℃保存4日後の果実の傷み、光沢消失等からみた遠視調査。



2016年3月上旬～下旬の収穫最盛期における計4回、収穫した未調製果実(各回8～32kg)の結果。

^{a)} 株間23cm、内なり慣行土耕栽培において、1kg当たりの果実収穫に要する作業時間について、「福岡S6号」を100とした場合の相対比較。

^{b)} 1kg当たりの出荷調製作業に要する作業時間について、「福岡S6号」を100とした場合の相対比較。

Tukey-Kramerによる有意差検定, *:5%水準以上で有意差あり, **:1%水準で有意差あり。

図1 「恋みのり」の収穫・調製作業の省力適性